

キヤノン用 詰め替えインク

345XL/346XL/365XL/366XL シリーズ

取扱説明書

〈型番:INK-C345S365SXLBK2PCL / 品番:01-3111〉

必ず、最初にお読みください！

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みになり正しくお使いください。
本製品は純正メーカー製造ではありません。いかなるメーカーとも無関係で、承諾を受けたものではありません。
記載の社名及び商品名は各社の商標または登録商標です。
本製品は、オリジナルのインクを使用しています。純正メーカー製と若干色の違いがあります
が不良ではありません。用途に合わせて、純正インクカートリッジと使い分けてください。

ご使用および保管に關しての注意

- 本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用の際には必ず取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- プリンターなどの故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
 - ①本製品対応の純正カートリッジ以外(リサイクル品や汎用品を含む)
 - ②空のまま、長期間放置したカートリッジ
 - ③他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ
- 適応外のインクを間違えて充填してしまった場合は、お使いいただけませんのでご注意ください。
- お子様の手の届かない場所に保管してください。
- インクは飲まないでください。誤って飲んでしまった場合は、口をよくすすいでから水を飲んでください。また、目に入った場合はこすらずに多量の水で十分に洗い流してください。いずれの場合も異常がある場合は速やかに医師の診察を受けてください。
- 皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間が経過すると落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- 直射日光や高温多湿の場所を避け、涼しい場所で保管してください。
- 開封してから、長期間使用されなかったインクは、変質すること考えられますので、開封後、半年以内に使用ください。

対応カートリッジ・プリンター

【対応カートリッジ】 〔下記のカートリッジ以外にはご使用できません。必ず詰め替え前に確認してください。〕

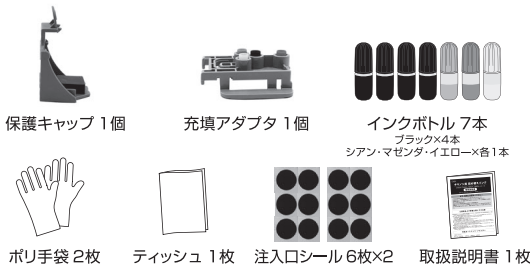
キヤノン BC-345XL・BC-346XL・BC-365XL・BC-366XL

※本製品は純正インクカートリッジ大容量(XL)専用です。通常容量のカートリッジには使用できません。

【対応プリンター】

PIXUS TS3330 / TS3130S / TS3130 / TS203 / TR4530 / TS3730 / TS3530

セット内容



●インク容量

対応カートリッジ	インク色	インク容量	詰め替え回数	〈詰め替え回数〉 ブラックは2回分(※2本で1回分です) カラーは各1回分 ※インクボトルは詰め替え作業の直前で開封し、一度で使い切ってください。
345XL・365XL 共用	ブラック	6ml×4	2回	
346XL・366XL 共用	カラー	3ml	1回	

詰め替え作業の前に

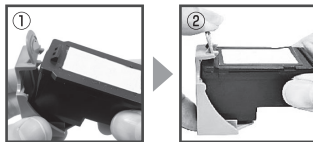
- 本製品使用時はインク残量表示が機能しません。インクの詰め替え後に、プリンターの設定で「インク残量検出機能の無効化」を行うことで、印刷が可能となります。本取扱説明書の「インク残量検出機能の無効操作手順」を参照してください。
- 長期間プリンターをお使いになっていない場合、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。
- 詰め替えるタイミングについて
白紙のページが印刷される場合、またはインクが出ない場合にのみ詰め替え作業を行ってください。
- 2回目以降の詰め替えのインク
詰め替えたインクは残量表示されないため、印刷状態を見ながら早めに詰め替えを行ってください。
- 同一カートリッジへの詰め替え回数は5回までが限度です。詰め替え回数限度(5回)を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しい純正インクカートリッジに交換してください。
- 詰め替え回数は、お客様ご自身で記録・管理してください。
- 詰め替え作業時にインクがこぼれて周辺が汚れる可能性があります。新聞紙等の汚れてもいい紙の上で作業を行ってください。
- 手にインクが付かないよう付属のポリ手袋をつけ、また衣服にもインクが付かないようエプロン等を着用して作業を行ってください。
- 作業時はインクが目に入らないようメガネやゴーグルの着用を推奨します。

詰め替え手順

※必ず詰め替え前に対象の純正インクカートリッジかどうか確認してください。

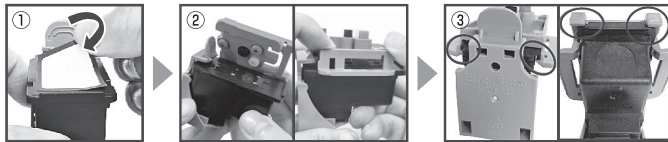
1. 保護キャップの取り付け

- ①空になった純正インクカートリッジをプリンターから取り出し、付属の保護キャップのクッション面にインクカートリッジのノズル(下部)を押し付けながらはめ込んでください。
- ②取り付け後、インクカートリッジが保護キャップにしっかりと固定され、ガタつきがないことを確認してください。



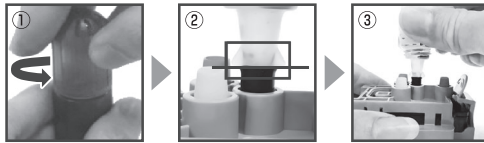
2. 充填アダプタの取り付け

- ①インクカートリッジ表面のラベルシールをはがしてください。
- ②付属の充填アダプタの片側をインクカートリッジの側面に斜めにひっかけ、反対側を「カチッ」と音がするまで上から強く押し込んでください。
(※インクカートリッジ本体と充填アダプタを密着させるため、取り付けが固めの設計になっています。製品不良ではありませんのでご注意ください。)
- ③インクカートリッジと充填アダプタがしっかりと固定されているかを確認し、緩みがないようにしてください。



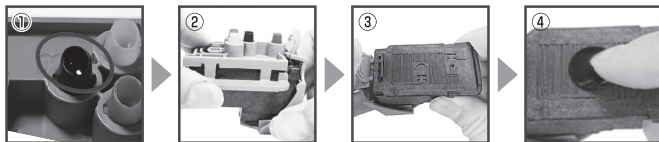
3. インクの充填

- ①インクボトルのキャップを外し、対応する色の注入口に垂直に挿入してください。
(※注意: インクボトル開封時にはボトル本体を強く握ったりしないでください。インクがこぼれるおそれがあります)
- ②ボトル両側の突起部が充填アダプタの注入口に完全に密着するまで上から押し込んでください。
- ③ボトルを注入口に押し付けながら、ボトル側面をゆっくり押し込んでインクを充填してください。
(※注意: インク充填完了後、10秒ほどそのままの状態にしてください。その後、カートリッジ内の空気を抜くために、ボトルを2回軽く押しってください。)



4. 充填アダプタ・保護キャップの取り外し

- ①充填完了後、充填アダプタのインクが付着した部分をティッシュで軽く拭き取ってください。
- ②充填アダプタを斜め方向にゆっくり外してください。
- ③インクカートリッジを下に押し付けながら、保護キャップを取り外してください。
- ④インクカートリッジの注入口にシールを貼り付け、プリンターに取り付けてください。



【注意】

インク補充後、充填アダプタに少量のインクが残っている場合がありますが、正常な現象です。充填アダプタを取り外す際は、必ず表面のインクを拭き取ってから行ってください。拭き取らずに外すとインクがこぼれ、周辺が汚れるおそれがあります。

検出表示の対処方法

プリンターの取扱説明書に従ってカートリッジをセットし、プリントヘッドの「クリーニング」を行った後、印刷確認を行ってください。
印刷が安定しない場合はクリーニングと印刷確認を交互に行ってください。印刷を開始すると下記メッセージが表示されますので、それぞれの手順に従って操作を行ってください。

パソコンを使用してプリントしている場合 (参考例: TS3130の場合)



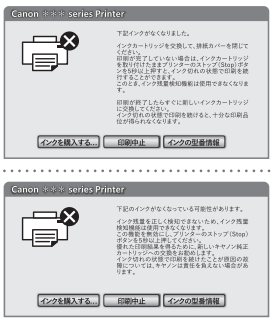
表示された画面の「OK」をクリックしてください。
表示された画面が消え、印刷が開始されます。

インク残量検知機能の無効操作手順

1度取り外したカートリッジを再度取り付け、印刷を行うと「インク残量を正しく検知できません」という内容のメッセージが表示される場合があります。インクを詰め替えたカートリッジを継続してご使用になるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。つきましては右記の操作手順を参考に操作を行ってください。

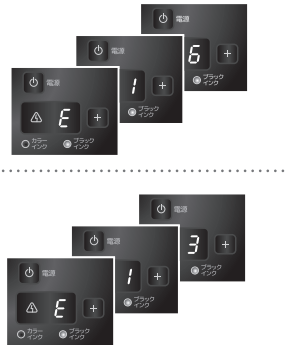
インク残量検知機能を無効にするインクの残量は表示されません。インク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。インク切れを予防するため、印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。
この操作は純正カートリッジ1個につき1度行うことでカートリッジを交換するまで有効です。毎回の印刷時や1度操作したカートリッジへのインク詰め替え時に再度操作を行う必要はありません。

パソコンを使用してプリントしている場合
(参考例：TS3130の場合)

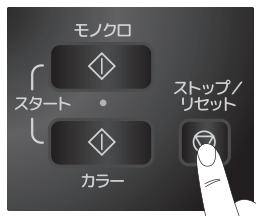


※表示画面の「印刷中止」をクリックしても同じ画面に戻りますので、右記の操作を行ってください。

パソコンを使用せずダイレクトプリントしている場合
(参考例：TS3130の場合)



・操作手順



操作パネルの「ストップ／リセット」、または「ストップ」ボタンを5秒以上押し続けてください。インク残量検知機能が無効になり、エラーランプが消え印刷が開始されます。実際はインクが注入されているため、通常通り印刷することができます。

【ご注意】
●印刷内容により、表示されるまで時間がかかる場合がありますが、継続して印刷は行えます。

トラブルシューティング

トラブル発生時は下記をご確認ください。

こんなときは	確認事項	処置
製品内容が記載と異なる	本取扱説明書に記載してあるセット内容と現品をご確認ください。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
ボトルインクからインクが漏れている	箱やインクボトルに損傷はありませんか？ →運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	箱やインクボトルに損傷がないのにインクが漏れていましたか？	お買い上げの販売店までご連絡ください。
注入後のカートリッジからインクが漏れている	インクのなくなったカートリッジを長期間放置していませんか？ →カートリッジの中でインクが固まってしまうっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正インクカートリッジをお買い求めいただき、インクを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	プリントヘッドノズル部からインクが漏れていませんか？	ティッシュペーパー等の上にカートリッジのノズル部を下にして、余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジからインクが漏れている	注入後のカートリッジからインクは漏れていませんか？	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	詰め替え回数が5回を超えていませんか？ →本製品の詰め替え回数限度は5回です。 詰め替え回数限度を超えての使用は、カートリッジ内部が劣化し、印刷に支障をきたす可能性がありますので、ご使用にならないでください。	詰め替え回数限度(5回)を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しい純正インクカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
うまく印刷ができない	他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？ →他社詰め替えインクと混合すると、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので、決してご使用にならないでください。
	印刷面にインクが漏れていませんか？ →カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンターの故障の原因になりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	カートリッジからインクは供給されていますか？ →長期間プリンターをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントヘッドのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	純正以外のカートリッジを使用していませんか？	純正以外のカートリッジには対応しておりません。必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	プリントヘッドの位置調整は行いましたか？	プリンターの取扱説明書に従って調整してください。
	カートリッジをプリンターから外したまま長期間放置していませんか？ →プリントヘッドに残ったインクが固まっている可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、インクを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	インク残量検知を無効にする操作をしましたか？	詰め替え後のカートリッジはインク残量検知機能を無効にする操作を行う必要があります。
インク残量表示がもどらない	詰め替え後はインク残量検知を無効にして使用するので表示されません。	詰め替えたカートリッジ使用中は残量を表示しません。残量表示は新しい純正カートリッジを取付けることにより再び有効となります。
手などにインクが付着した	インクの付着による人体への影響はありません。	石けんや水で優しく汚れをおとしてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		口をよくすすいでから、水を飲んでください。異常を感じる場合は速やかに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは **お客様相談室**へ
●通話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
電話 平日 9:00～17:00
受付 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

404004015462 A 210X285